

## 講義レジュメ

講師 山本 珠美

内容・テーマ

講義 I 地域課題の解決に向けた学習プログラムの編成の視点 期日 6月5日

岡山県公民館連合会の「公民館アワード」の事例を紹介します。平成 29 年度にはじまったこの取組は、書店員が選ぶ「本屋大賞」のようなもので、公民館職員が選ぶ「公民館講座大賞」です。エントリーした 48 講座の中から、公民館職員が投票して、グランプリ、準グランプリ、第 3 位を決定しました。

1～3 位に選ばれた取組も、選ばれなかった取組も、その多くが地域課題解決に何らかの関係がある公民館講座でした。岡山県内の公民館職員同士の学びあいの事例ですが、他県の公民館職員も学ぶところの多い内容です。

講義では、平成 30 年度（昨年度）に実施した第 2 回公民館アワードのエントリーシートを見ながら、実際に受講生の一人ひとりに「自分だったらどの講座に投票するか」を検討してもらいます。その過程を通して、地域課題の解決に向けた学習プログラムとはどのようなものか、プログラム編成の視点として重要なものは何か、一緒に考えましょう。

---

### 〔参考文献〕

岡山県公民館連合会編『岡山の公民館』No.58-59（2018-2019 年発行）

岡山県公民館連合会 HP

【実践報告】公民館職員が選ぶ！講座アワード・テーマ別一覧（平成 30 年度）

<http://www.pal.pref.okayama.jp/kenkouren/topics/detail.aspx?servno=2498>